

基本施策名	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	評価責任者 (基本施策主管課長)	建設部下水道課長 尾登 誠
生活課題	全市的に、下水道が整備されている		生活課題に対する満足度 H27目標値	53.0 %

基本施策の現状分析及び意図

基本施策の体系		基本目標	快適
		政策	暮らしを支える生活環境の整ったまちづくり
①	市民意識調査結果	<p>市民意識調査によると、必要度満足度ともに平均よりやや高い結果となっている。これは、農村部において農業集落排水事業や市町村型浄化槽設置等による整備が進められているためと考えられるが、市民との会合の中では、中心市街地においては整備が一向に進まないとの指摘が多い。</p> <p>参考 満足度（満足意識） 38.2 % 必要度 87.3 %</p>	
③	基本施策の現状と課題	<p>生活排水対策は、単に市内だけの問題ではなく、流域全体の水質保全にかかわる重要な課題である。公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽等の生活排水処理施設について、計画的に整備を推進することが必要である。下水道の整備には、多額の費用と長期の期間が必要であり、処理区域の見直しや、個別処理方式に転換するなど、現状を踏まえた生活排水処理施設整備手法に変更していく必要が生じている。</p>	
④	基本施策の意図、今後の展望	<p>地域の実情に合った整備手法や十分な経済比較等の検討を行い、計画的に生活排水処理施設整備の推進を行う。公共下水道については、上野処理区などの具現化のための計画見直しや、小規模下水路事業などの整備推進を図る。農業集落排水については、事業実施地区の早期完成及び未着手地区の推進を図る。公共下水道事業計画区域、農業集落排水事業計画区域以外の地域においては、合併処理浄化槽の設置推進を図る。浄化センターでは、適切な処理が行えるよう、施設の整備に努める。</p>	

⑤ 基本施策指標（総合計画数値目標）

基本施策指標名	単位	過年度実績		評価年度			指標の説明	
		H22	H23	H24	H25	H27		
1 生活排水処理施設整備率	目標	%	71.0	68.9	71.1	71.2	75.0	公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽・コミュニティプラントの整備率
	実績	%	67.8	69.8				
	達成率	%	95.5	101.3				
2 公共下水道整備人口	目標	人	16,800.0	17,803.0	17,803.0	17,803.0	17,887.0	年度末における公共下水道施設の整備済人口
	実績	人	17,089.0	17,444.0				
	達成率	%	101.7	98.0				
3 農業集落排水整備人口	目標	人	17,500.0	13,668.0	15,584.0	15,584.0	19,683.0	年度末における農業集落排水施設の整備済人口
	実績	人	13,668.0	13,479.0				
	達成率	%	78.1	98.6				
4 合併処理浄化槽設置済人口	目標	人	33,100.0	33,960.0	34,080.0	34,200.0	33,563.0	年度末における合併処理浄化槽の整備済人口
	実績	人	33,635.0	34,493.0				
	達成率	%	101.6	101.6				
5 市町村(公共)設置型設置基数	目標	基	490.0	220.0	240.0	260.0	300.0	市内の住宅用途の浄化槽数(公共設置型)
	実績	基	191.0	203.0				
	達成率	%	39.0	92.3				
	目標							
	実績							
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!				
	目標							
	実績							
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!				

⑥ 基本施策構成事務事業の評価

基本施策を構成する事務事業名	改善余地の有無	事業費（人件費込、単位：千円）			基本施策貢献順位		
		H23 決算額	H24 予算額	H25 所要額			
1 建設部 下水道課	498	合併処理浄化槽設置及び管理事業	無	81,526	55,740	72,660	1
2 人権生活環境部 浄化センター	512	施設整備事業	無	111,729	123,600	203,600	1
3 建設部 下水道課	691	市単下排水路整備事業	無	57,778	47,889	52,889	1
4 建設部 下水道課	1041	神戸地区団体営農業集落排水整備促進事業(一般)	無	408,752	473,200	0	1
5 建設部 下水道課	1042	花垣地区団体営農業集落排水整備促進事業(一般)	無	237,757	512,700	847,200	1
6 建設部 下水道課	1043	依那古地区団体営農業集落排水整備促進事業(一般)	無	346,137	715,200	877,200	1
7 建設部 下水道課	1044	神戸地区市単農業集落排水整備事業	無	95,864	53,200	0	1
8 建設部 下水道課	1045	花垣地区市単農業集落排水整備事業	無	113,928	167,300	131,950	1
9 建設部 下水道課	1046	依那古地区市単農業集落排水整備事業	無	94,909	120,200	117,700	1
10 建設部 下水道課	1064	生活排水処理施設整備事業	有	12,810	17,940	19,290	2
(以下 続 紙)							
事業費合計				1,561,190	2,286,969	2,347,509	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な事業（総合計画実施計画の期間内に実施を予定する事業）

事業名	事業主体	事業内容等

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	基本施策指標である生活排水処理施設整備率は、公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽等の整備人口を網羅したものであり、客観的に評価できる指標である。
2 事業構成の適当性（手段として最適か？）	事業認可を受けている農業集落排水整備事業（一般・市単）の3地区については、概ね計画通り推移している。合併処理浄化槽設置（個人設置型）にかかる補助金申請については、汚水処理の意識向上に伴い近年ほぼ一定の件数で推移している。生活排水処理施設整備事業（浄化槽市町村整備推進事業区域）については、最近、工事件数の伸びが見られず、補助の要件である10基に満たない可能性もあり、改善の必要がある。
3 役割分担の妥当性	下水道事業の実施にあたっては、汚水処理場建設地の選定や建設改良の進捗などに関して、地元実施委員会や地域住民の理解を得て協力体制を構築強化していくことが必要である。
4 総合評価（今後の方向性、事業の見直しについて等）	生活排水処理施設整備率は、現在実施中の農業集落排水3地区が完了すると、平成27年度には75%と想定され、一定の成果が得られるが、基本施策名「全市的に生活排水処理施設を整備する」には程遠く、特に中心部においては整備が一向に進まないとの指摘が多い。しかし、上野処理区については多額の事業費、長期の事業期間が必要であり、現計画では進めることができない。今後実現可能な生活排水対策を進める必要があるが、当面の対応として市単下排水路整備事業や合併処理浄化槽設置事業の推進を図る。

㊦ 基本施策構成事務事業の評価（続紙）

	基本施策を構成する事務事業名			改善余地の有無	事業費（人件費込、単位：千円）			基本施策貢献順位
	担当課	I D	事業名		H23 決算額	H24 予算額	H25 所要額	
11	建設部 下水道課	2439	下水道長寿命化対策事業	無	0	0	18,700	
12	建設部 下水道課	2440	山田南地区市単農業集落排水整備事業	無	0	0	6,320	
13	建設部 下水道課	2441	山田南地区団体営農業集落排水整備促進事業	無	0	0	0	
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
事業費小計					0	0	25,020	